

大ガラス絵展

— うみ 波濤を越え、
ガラスにきらめくファンタジア —

アウクスブルク市アートコレクション&美術館・博物館 (Kunstsammlungen & Museen Augsburg) から
70点のガラス絵が浜松市美術館にやってきます。



浜松市美術館や日本国内施設、
個人所蔵のガラス絵も登場します！



《青服を着た中国婦人図》浜松市美術館蔵

シェッツラー宮殿 (Schaezlerpalais) 内の「祝祭の間」
Achim Bunz撮影

ドイツバイエルン州アウクスブルク市は、紀元前15年にローマ皇帝アウグストゥスにより築かれた歴史ある都市です。
アウクスブルク市アートコレクション&美術館・博物館 (Kunstsammlungen & Museen Augsburg) は、
市内の中心を通るマキシミリアン通りに位置する、シェッツラー宮殿内にあります (Schaezlerpalais)。
ルネサンスの画家ハンス・ホルバイン (1497-1543) や本展覧会でご紹介するガラス絵など、すぐれた美術作品を所蔵しています。
マリーアントワネットも訪れたという優雅なロココ調のダンスホール「祝祭の間」は、人気の観光スポットです。

浜松市美術館企画展

大ガラス絵展記念講演会

2025年7月19日(土) 13:30-15:30

場 所：ホテルコンコルド (葵の間)
定 員：先着100名 入場無料
申 込：6月19日(木) 13時～
専用フォームにて受付開始 → → →



《April 4月の寓意》アウクスブルク市アートコレクション&美術館・博物館蔵

ガラス絵とは、ガラスの裏に絵を描くため通常の
絵画とは逆の順番で彩色します。ヨーロッパで生まれ
て江戸時代の日本に輸入され、長く人々に愛されて
きました。このたび、ドイツ・アウクスブルク市から選り
すぐりの作品が、初めて海を渡って浜松にやっ
てきます。世界で活躍する研究者たちが、ガラス絵の魅
力をお伝えします。



《扇を持つ女》個人蔵



チューリッヒ大学大学院 教授
東洋美術史研究所 所長
ハンス・ビャーネ・トムセン
Hans Bjarne Thomsen



アウクスブルク市アートコレクション
&美術館・博物館 館長
クリストファー・トレベシュ
Christof Trepesch



アウクスブルク市アートコレクション
&美術館・博物館 学芸員
ジュリア・クワント
Julia Quandt

日本や中国の
ガラス絵も
登場します！

大ガラス絵展展覧会情報

2025年7月19日(土) - 11月3日(月・祝)

休 館 日 月曜休館 (月曜が祝日の場合は翌火曜、8月11日(月・祝)の翌12日(火)は開館)

開館時間 9:30-17:00 (入館は16:30まで) 会場 浜松市美術館

入館料 一般 1,800円 高大専、70歳以上 1,000円 小中学生無料

前売り券 一般のみ 1,440円 (チケットぴあ、ローソンチケット、Cチケット)

詳しくは浜松市美術館ホームページをご覧ください。

お問い合わせ：浜松市美術館 (浜松市中央区松城町100-1)

電話 053 (454) 6801 FAX 053 (454) 6829